

日本ビタミン学会第74回大会企画にあたって

日本ビタミン学会第74回大会委員長
福岡大学薬学部薬物送達学研究室
高田 二郎

この度、日本ビタミン学会第74回大会を2022年6月25日(土)～6月26日(日)に、福岡で開催させていただくことになりました。大会を主催するにあたり、ご挨拶を申し上げます。

大会史を見ますと九州では15年ぶり、福岡市では66年ぶりの開催になります。福岡は街と自然が非常に近接しておりアクセスが容易です、ぜひ博多の街と糸島の自然を楽しんでいただければ幸いです。

日本中が歓喜にあふれるはずだった2020年から、新型コロナウイルス感染症によって日本のみならず世界中の人々の日常が非日常に変容させられ、平凡で健康な暮らしの大切さを身にしみて感じる日々になってしまいました。科学力によって光明が見えてきましたが、脅威は完全に払拭できておりません。疫病退散を祈願する博多祇園山笠を題材にした図案を大会ポスターに採用し、大会の無事開催を神頼みしました。

さて、本大会のテーマは「ビタミン製剤の過去・現在・未来(ビタミンを上手に使う)」としました。一般演題に加えて特別公演、若手シンポジウムで構成しました。特別講演は企業シンポジウムを合わせて特別講演 Part1 & 2 とし、Part1 は既に多くの国民に浸透し健康増進に長く貢献してきたビタミン製剤に焦点を当て、Part2 ではこれから健康増進に大きな期待がもたれるビタミン・バイオフィクターの上手な活用に焦点を置いた講演にできればと考えています。シンポジウムは若手シンポジウムに特化し「ビタミン研究の進歩と展開ービタミン学の未来」と題して、自薦・他薦のシンポジストによるビタミン・バイオフィクター学の未来を見据えた活発な発表討論を期待しました。

なお、本大会は福岡大学と共催させていただきました。大会会場へのアクセスは、地下鉄七隈線の博多駅までの延伸が2022年度になっており、博多駅からの直行が可能になる予定ですが、乗り継ぎの場合はご容赦ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

何分、微力ではございますが、第74回大会の実行委員一同は、多くの会員の皆様の参加をいただき本大会が実りあるものになるよう鋭意努力する所存であります。行き届かぬところ多々あるかと存じますが、皆様にはご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。この場をお借りしまして、大会開催にご支援いただきました団体、企業、関係者の皆様に心から御礼申し上げます。